

■料金体系見直し案（基本数量・基本料については、現行からの素案）

○【現行】下水道使用料（税抜）

用途区分	用途番号	使用料			
		基本料		超過料	
		基本水量 m ³	基本料金 円	1m ³ 当り 円	
家庭用	1	4	520	—	
		8	1,040	120	
営業用又は事業用	2	15	1,950	120	
官公署・学校用	3	30	3,900	120	
ホテル・旅館・民宿用	収容人員50人以下	4	30	3,900	120
	51～100人	5	70	9,100	120
	101～200人	6	200	26,000	120
	201～400人	7	1,000	130,000	120
	401～800人	8	4,000	520,000	120
	801人以上	9	6,000	780,000	120

備考

家庭用において、使用水量4m³を超えた月は、基本水量8m³を適用する。

【用途区分の見直し案】

下水道料金(現行料金収入を維持した場合)

用途区分	用途番号	使用料			
		基本料		超過料	
		基本水量 m ³	基本料金 円	1m ³ 当り 円	
家庭用	1	8	1,040	120	
ホテル・旅館・民宿用	収容人員451人以上	2	4,000	520,000	120
	301～450人	3	1,000	130,000	120
	151～300人	4	200	26,000	120
	51～150人	5	70	9,100	120
	31～50人	6	30	3,900	120
	30人以下	7	20	2,600	120
その他用	8	15	1,950	120	
		30	3,750	120	

備考

※家庭用以外において各区分基本水量超過に対し超過料の発生。

※その他用基本料金設定は、各々前の区分との整合性を図る。

○H23年度使用料用途区分見直しに伴う試算（税抜）

(円)

用途区分	金額	
家庭用	4m ³	1,248,000
	8m ³	24,730,760
営業用又は事業用	5,064,410	
官公署・学校用	3,188,880	
ホテル・旅館・民宿用	収容人員50人以下	194,970
	51～100人	913,200
	101～200人	2,193,600
	201～400人	8,493,120
	401～800人	10,620,720
	801人以上	1,560,000

合計	58,207,660
----	------------

※ニュー層雲分控除2,840,000円

(円)

用途区分	金額	
家庭用	4m ³	555,360
	8m ³	26,116,040
ホテル・旅館・民宿用	収容人員451人以上	10,621,320
	301～450人	10,052,520
	151～300人	991,800
	51～150人	1,178,400
	31～50人	1,138,080
	30人以下	71,800
その他用	営業用又は事務用	5,001,470
	官公署・学校用	2,989,740

合計	58,716,530
----	------------

※経過措置なしで試算

※家庭用旧4m³区分については、世帯割合により試算(65歳以上世帯44.5%)

※現行「営業用」となっている層雲峡旅館を旅館用「30人以下」への編入。

※ニュー層雲分控除2,840,000円